



2019 (平成 31) 3月21日、春のナイト ZOO「SPRING NIGHT ZOO」を開催。
 7月23日、第21次上海市動物交流により雄のジャガーが上海動物園から来園。
 9月11日、グラントシマウマのビデオシ(雄・27歳)がエランドの雄と闘争し角で腹部を負傷したことが原因で死亡。
 9月27日、カリフォルニアアシカのキュッキュが行方不明になり、前日の池掃除の際に排水口から脱出したと思われるので下水施設の捜索。
 10月1日に発見。
 10月10日、当園職員が同行し、コアラのアーキがイギリスのロングリートサファリパークへ出園。
 11月22日、てんしばゲート横の新エリア「てんしば i:na(イーナ)」が近鉄不動産株式会社との協定による事業として開業。
 12月17日、公益社団法人日本動物園水族館協会の動物園技術者研究会を当園が開催園となり開催。ご臨席のため来阪された秋篠宮皇嗣殿下が爬虫類生態館(アイファア)やカバ舎などをご視察される。
 12月28日、ビューマのピコ(雌・17歳)が死亡。

2020 (令和 2) 2月17日、天王寺動物園 101 計画アクションプラン評価会議を開催。
 2月21日、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、夜行性動物舎、コアラ館、は虫類生態館(アイファア)を当面、閉鎖。各種イベントも開催中止。
 2月27日、3月31日をもって閉園するみさき公園からマアラ3頭、ワシミミズク1羽、グリーングアナ1頭が来園。
 3月3日、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休園(～3月23日)。7日から近畿圏の動物園水族館が始めたのを皮切りに、「#休園中の動物園水族館」という共通ハッシュタグをつけ SNS で情報配信を開始。
 3月26日、フランスワルトンのココア(雌・4歳)が横浜市立よこはま動物園(ズーラシア)からブリーディングローンで来園。
 4月19日、日本動物園水族館協会が推進し、毎年4月19日に全国の動物園や水族館でほぼ同時開催している「飼育の日」イベントが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止。天王寺動物園では代わりに YouTube によるライブ配信リレーを実施。
 4月7日、大阪府内に緊急事態宣言が発令されたことを受け、4月8日から当面の間休園(～5月25日)。休園中はスタッフブログが動画で動物たちの様子を多数配信。
 5月30日、営業再開後最初の週末で多くの来園者があったため、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、入園制限を実施。以降混雑状況についてスタッフブログで発信されるようになる(土日祝事前予約制導入まで)。
 6月22日、3月31日をもって閉園したみさき公園からニホンジカ5頭(雄2、雌3)が来園。
 6月28日、毎日放送「情熱大陸」で天王寺動物園の休園中の様子について特集。
 7月8日、例年夏休みに開催しているサマースクールが新型コロナウイルス感染の拡大防止などを踏まえて中止。代わりに「天王寺動物園教室@オンライン」を8月8日から10日まで実施。



2021 (令和 3)

8月8日～、長居植物園主催、天王寺動物園の協力、「動物と植物のつながりクイズスタンプラリー」を実施。
 9月1日、利便性の向上に加え、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、インターネットによるチケット販売及び入園予約(WEBチケット)を開始。土日祝の入園は事前予約制となる。
 9月30日、オウサマペンギン2羽がブリーディングローンで台北市立動物園へ出園。
 11月25日、ホッキョクグマのイッチャンが2頭の赤ちゃんを出産(内1頭は後に死亡)。
 3月9日、新施設「TENNOJI ZOOMUSEUM」(てんとうじズーミュージアム)、「FooZoo」(フーズー)、「GooZoo」(グーズー)等がオープン。施設内の多目的ホールの机やイス等の備品一式と、休憩棟に設けられた授乳室の設備一式を大阪信用金庫様の創業100周年記念事業の一環として寄贈していただき、ホールは「だいしんワクワクホール」と名付けられた。
 3月23日、ホッキョクグマのイッチャン親子一般公開。赤ちゃんは父親であるゴゴと母親であるイッチャンをご寄贈いただいた、株式会社逢菜様のご提案でホウちゃん命名。
 3月31日、牧慎一郎園長退職。
 4月1日、地方独立行政法人天王寺動物園発足。動物福祉を第一の柱に新たなスタートを切る。山中理事長就任。向井猛園長就任。「天王寺動物園 倫理と福祉の基準」策定。
 4月24日、大阪府域に新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が発令され、臨時休園(～6月21日)。臨時休園中のゴールデンウィークをライブ配信ウィークとし、毎日公式 YouTube チャンネルからライブ配信を実施。
 6月22日、「緊急事態宣言」の解除をうけ、感染症対策を講じつつ再開園。
 8月13日、感染症対策を講じつつ、夏のナイト ZOO 開催(8月13日～15日、21日、22日)。
 9月、「Amazon ほしいものリスト」を公開。
 10月4日、天王寺動物園とアークファンプロジェクトの主催で、コアラの世界を五感で楽しむ企画展「コアラライブラリー」を開催。
 10月17日、ニホンシガメの展示を開始。
 10月29日、ミナガヤギのミユキが死亡。
 10月31日、フタコブラクダのジャックが死亡。
 11月7日、「カバのテツオ君と歯磨き教室&クイズラリー」を大阪府視界様、毎日新聞社の主催、デンタルプロ株式会社様の協賛により開催。
 11月17日、富田林市の小学生の皆さんなどが栽培した「奇跡の復興米」の稲藁を、富田林市「岩手県大槌町奇跡の復興米」栽培委員会様よりご支援頂く。
 11月21日、一般社団法人子ども感動体験プロジェクト様の主催で「みんなあつまれ!かみしばいがいっぱい!見て!作って!演じてみよう!～」を実施。



2022 (令和 4)

11月23日、鳥の楽園でクロトキが仲間入り。同日、『明治安田生命 Presents 明治安田生命×てんしば どうぶつえん×てんしば みんなの健スタンプラリー』を実施。
 12月11日、「SDGs について動物園で考える～生き物みんなが生きていける持続可能な環境～」を、国連環境計画国際環境技術センター様、大阪市環境局との共催で実施。
 12月26日、大阪暁光高等学校の学生が、天王寺動物園企画展「とらてん」に合わせて「BIG CAT から SDGs 多様展」を開催。
 1月1日、天王寺動物園が所有している非公開2点の3Dモデルを、一般社団法人路上博物館との初コラボレーション企画として公開。
 1月25日、大阪市立聖和小学校と大阪市立桃洋小学校より新型コロナウイルス感染症の影響で給食用の野菜が破棄されることから水菜・ネギ・玉ねぎを頂く。
 2月13日、大牟田市動物園主催のライブ配信「たとえばこんなハズバンドリ～福ちゃんと～」を実施。
 2月15日、1月14日～30日まで募集した「鳥の楽園観覧通路に展示する写真展」で300枚を超える応募を頂き掲示する。
 3月28日、「動物園がもっと好きになる。水辺の生物たちと再会できる場所づくりを」と題して、水辺の生物たちが生き生きと過ごす姿を見て天王寺動物園を楽しんでもらうため、爬虫類生態館(アイファア)の日本の自然エリアの改修工事を募るクラウドファンディングを5月31日まで行う。
 4月18日、ニホンコウノトリのリコが死亡。
 4月27日、新施設「ふれんどしゅぷガーデン」のオープンを記念し、松井一郎大阪市長、近鉄不動産社長倉橋孝書様にご出席いただき記念式典を開催。
 5月21日、「世界のカワウソの日」の一環として、高知県立のいち動物公園、海遊館とともに「カワウソの未来のために～ニホンカワウソに思いをよせて～」を WEB でイベントを開催。

To Be Continued...

